



各 位

2007年10月26日

会 社 名 第一三共株式会社
 代表者名 代表取締役社長 庄田 隆
 (コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
 問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 高橋利夫
 (TEL. 03-6225-1126)

業績予想の修正に関するお知らせ

2007年7月31日の第1四半期決算発表時に公表しました2008年3月期中間(2007年4月1日～2007年9月30日)および通期(2007年4月1日～2008年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2008年3月期中間連結業績予想数値の修正(2007年4月1日～2007年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (2007年7月31日発表)	416,000	75,000	80,000	44,000
今回修正予想(B)	443,000	93,000	100,000	60,000
増減額(B-A)	27,000	18,000	20,000	16,000
増減率	+6.5%	+24.0%	+25.0%	+36.4%
(ご参考)前年同期(2007年3月 中期)実績	485,842	78,353	88,208	66,886

2. 2008年3月期通期連結業績予想数値の修正(2007年4月1日～2008年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (2007年7月31日発表)	837,000	157,000	165,000	92,000
今回修正予想(B)	876,000	160,000	171,000	100,000
増減額(B-A)	39,000	3,000	6,000	8,000
増減率	+4.7%	+1.9%	+3.6%	+8.7%
(ご参考)前期(2007年3月期)実績	929,506	136,313	152,086	78,549

3. 修正の主な理由

当中間期につきましては、主として海外事業が堅調に推移したことに加え、為替レートが円安水準で推移したことなどを背景として売上高が当初予想を上回る見込となったほか、一部の経費支出が下半期に繰り越されたこともあり、利益面についても上方修正いたしました。通期につきましては売上高の継続拡大が見込まれるものの、新たな導入製品の獲得に伴う研究開発費の増加等もあり、小幅な修正に留まります。

また、当社グループは経営資源の医薬品事業への集中を図るべく、非医薬品事業のグループ外化を推進しておりますが、今回の修正業績予想には、一部、非医薬品事業の業績が含まれております。これによる売上高への影響額は163億円、利益への影響は軽微であります。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上